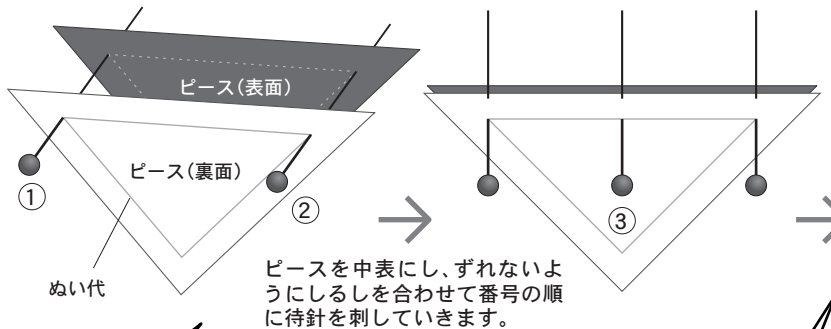
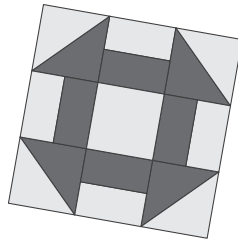


基礎編②でピースカットを終え、布をデザイン通りの配色に並べたら、それぞれのピースをぬい合わせましょう(ピースワーク)。

7.ピースをぬい合わせます。 ～ピースワーク

ピースワーク(ポイントぬい)

ピースを中表に合わせ、しるしからしるしまでぬうピースワークのことを「ポイントぬい」と呼びます。ぬい始めと終わりは返し針をします。



パッチワーク待針
パッチワーク待針(細)
100本入

シャープな針先で布通りが抜群。頭はアイロンの熱にも安心のガラス製です。

キルト糸「キルト」
全8色

パッチワーク・キルティングに理想的なコアヤーン。

ピースワーク(ぬいきり)

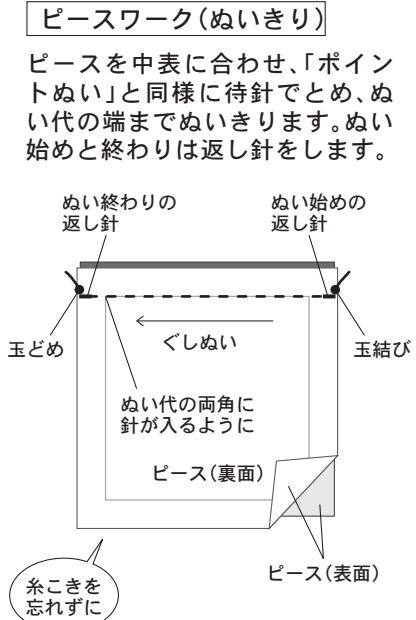
ピースを中表に合わせ、「ポイントぬい」と同様に待針でとめ、ぬい代の端までぬいきります。ぬい始めと終わりは返し針をします。

ピーシング針-Q (長)〈中〉〈短〉

針軸に沿った研磨仕上げで布通りが抜群。

ピーシング針-Q 普通の針

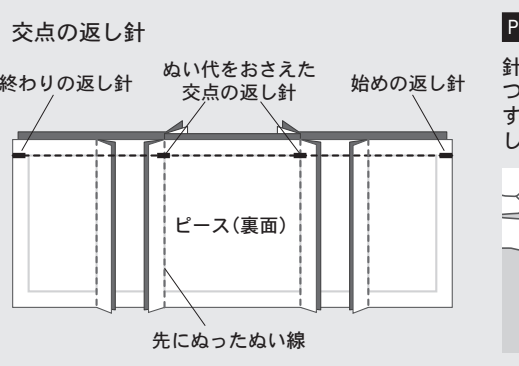
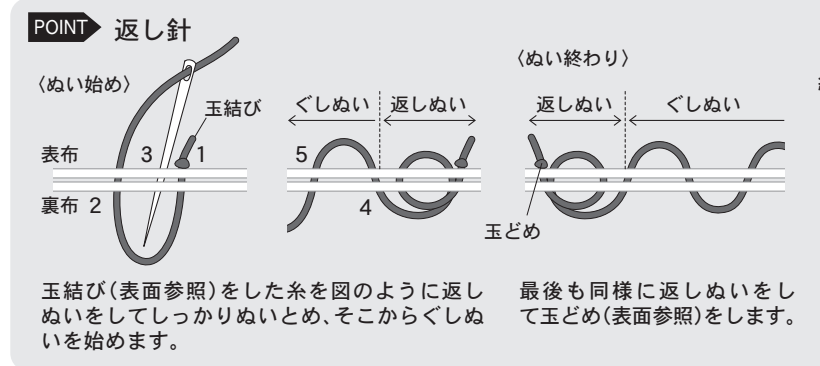
〈針先〉 〈断面図〉 〈断面図〉



糸切りリング

必要な時にすぐに糸がカットできるリング型糸切カッター。

使いやすい指にはめてください。



POINT 糸こき

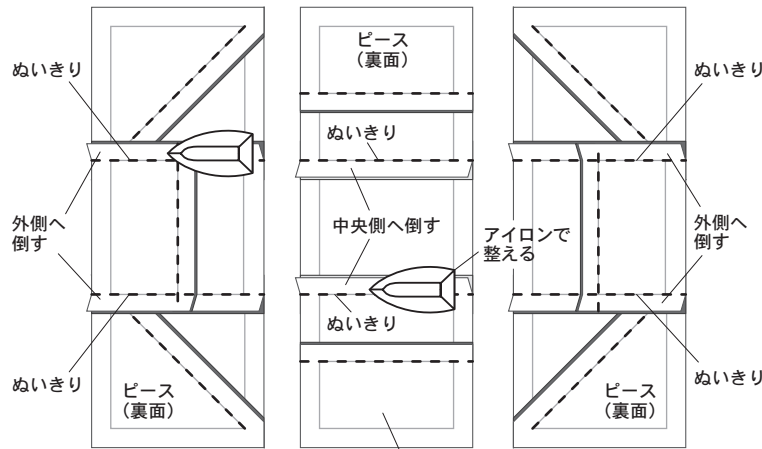
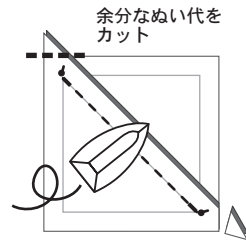
針が進んだらぬい目を指先でしごき、ぬいつれを防ぐことを糸こきといいます。こうするとぬい目も落ち着き、ピース同士を美しくはぎ合わせることができます。

× 悪い例
バイアス部分の場合はのぼし過ぎに注意!

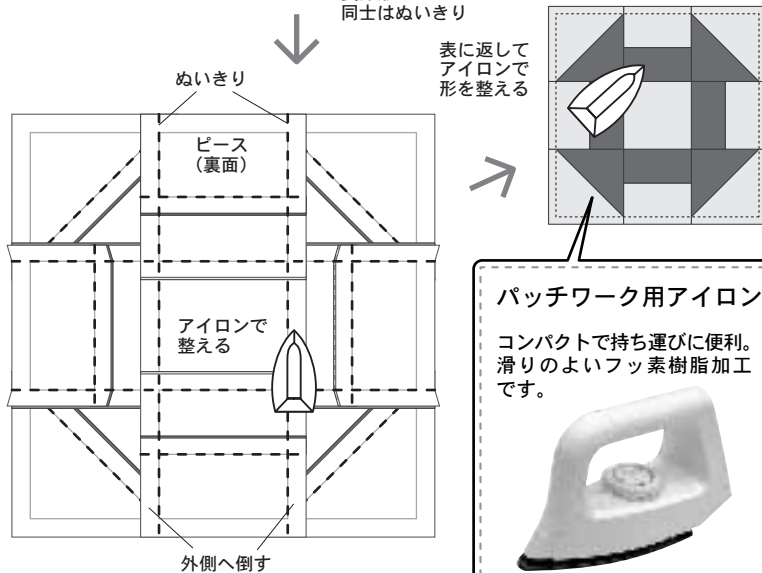
8.ぬい代をアイロンで倒し、パターンを仕上げます。

図のようにアイロンでぬい代を倒しながら各パーツをぬいつないでいきます。

パッチワーク用アイロンをしよう！



長方形のピース同士はぬいきり



表に返してアイロンで形を整える

パッチワーク用アイロン

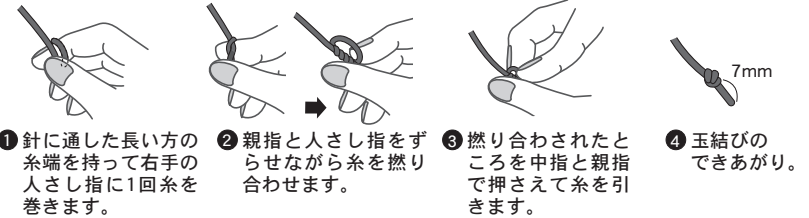
コンパクトで持ち運びに便利。滑りのよいフッ素樹脂加工です。



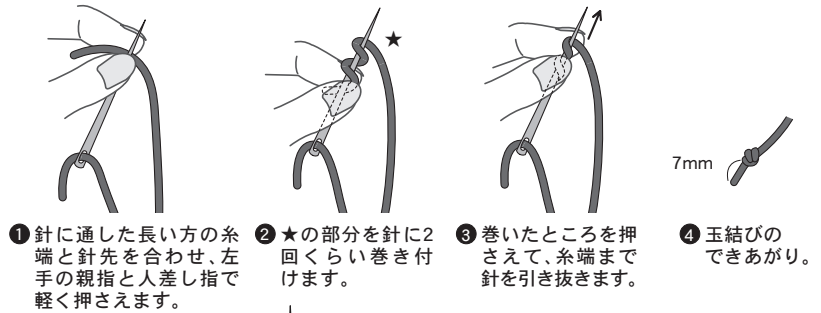
玉結びと玉どめ

玉結び…糸が布から抜けないように糸端に作ります。

指先で玉結び



針先で玉結び



玉どめ

…ぬい終わりで布の裏側に作ります。

